


【個人】

提出 令和4年(2022年)3月20日

山行報告書

山行報告提出者：鈴木

山域・山名：宮之浦岳(1,936m)		(鹿児島県熊毛郡屋久島町)
入山日：2022年3月17日(木)～18(金) 1泊2日		帰宅日：3月19日
プラン担当者 正：鈴木聖 副：		山頂からの永田岳
参加者	L報記：鈴木 男1名、女0名、計1名	
	天候 3月17日：曇り時々晴れ 3月18日：雨のち曇り	
3月16日(水)	羽田空港より空路 鹿児島經由 屋久島着 17:30 タクシーで淀川登山口へ移動し休憩所で仮眠	
3月17日(木)	3:40起床-4:45 淀川登山口発-5:30 淀川小屋…6:30 花之江河- 7:15 黒味岳-10:30 宮之浦岳-10:50 焼野三叉路-12:00 第二展望台- 13:15 新高塚避難小屋泊 行動：8h30m	
3月18日(金)	4:15起床-5:20 新高塚小屋発-6:30 縄文杉-7:45 ウィルソン株- 8:10 大株歩道入口-9:30 楠川分れ-10:30 辻峠-11:40 白谷雲水峡下山 バスで宮之浦へ移動し民宿泊 行動：6h20m	
3月19日	民宿-屋久島空港 10:50 発 鹿児島空港經由 羽田空港 帰宅	
荒天候時のエスケープルート：引き返す		
装備と食糧	共同装備：無し 共同食：無し 車提供者：無し	
	個人装備：テント一式、ストーブ(ガスは現地調達)、クッカー、ヘッドランプ(予備電池)、 雨具、傘、防寒衣、コンパス、地図、笛、替衣類、シュラフ(カバー)、マット、 枕、水(テルモス)、帽子、グローブ、スパッツ、ストック、携帯トイレ、浄水器、 蛭ファイター	
個人食：3/17朝昼夜、3/18朝昼 計5食 他行動食		
感想	初日思わぬトラブルで予定の淀川小屋までたどり着けず登山口の休憩所で仮眠。 3月17日：前日の歩行1hを取り戻すため早めに出発。日本の西端のため中々明るくならず、闇の中もくもくと歩く。ほとんど眺望の無い樹林帯の中、黒味岳は眺望が得られた貴重な場所、宮之浦岳への登山路に戻る。宮之浦岳の前後は笹藪の眺望のいい稜線歩きがしばらく続き快適。新高塚小屋は宿泊者6名ほど水場の出が貧弱で1L汲むのに5-6分かかった 3月18日：夜半から予報通りの雨、夜明け前の闇の中、出発する。縄文杉には明るくなる前に到着してしまい、薄暗い雨の視界不良もあり感動はいまいち。古い線路道をしばらく歩いた後、分岐を白谷雲水峡方面へ登り返す。雲水峡は寄り道せずそのままバス停まで下りたが、特別に目を見張るものは無かった。	